

下部内視鏡報告書(手術記録)

報告日 2019/08/15
報告者(術者) 海老 正秀
報告書 第1版 (中間)

患者ID
患者名 鈴木 正利

(ススキマサシ)

性別 男

生年月日

入/外 入院

依頼医 海老 正秀
依頼病名
検査理由 治療目的

依頼科 消化管内科
病棟 新14A病棟
依頼コメント 抗コリン剤(ブスコパン)可
ゲルコソ可
ホリヘク・EMR(大腸)
大腸ポリープ
ポリペク

検査種別 下部内視鏡

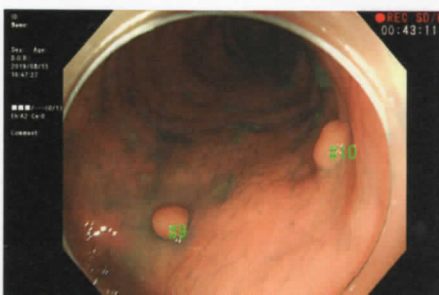
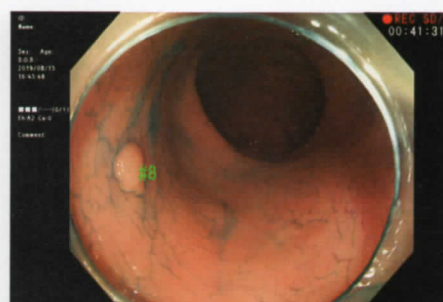
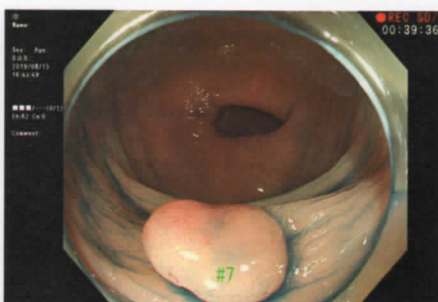
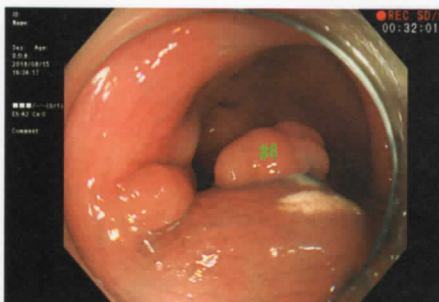
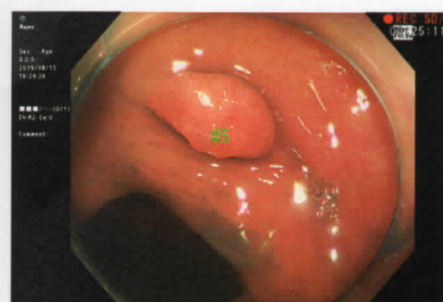
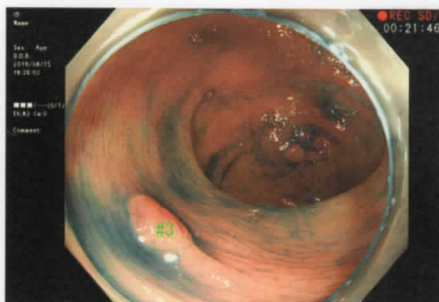
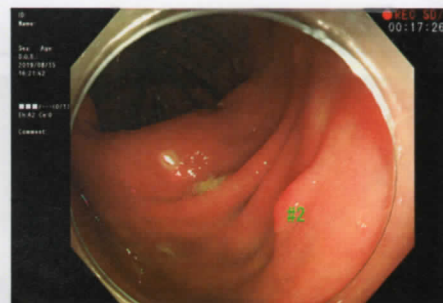
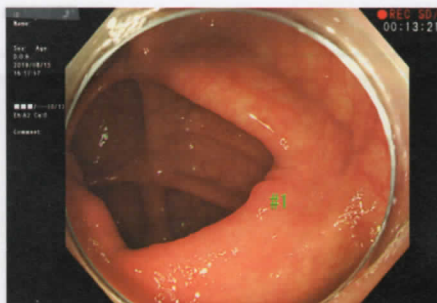
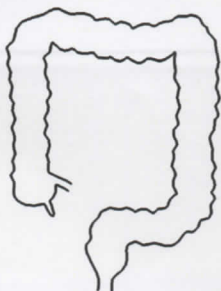
検査(治療)名 経皮的動脈酸素飽和度測定, 呼吸心拍監視, 上行結腸, 盲腸F.S, 大腸ポリペク/粘膜切除術(2cm未満), 色素内視鏡法, 狭帯域光強調加算, 内視鏡下生検(2臓器)

検査者 海老 正秀
検査日 2019/08/15

開始時間: 15:31

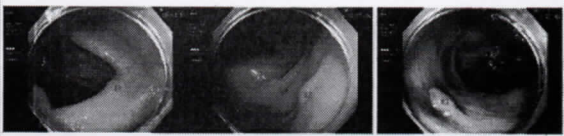
終了時間: 16:44

総合診断: 1) 回腸末端-質の診断 異常所見なし, 2) 大腸-質の診断 腺腫, 3) 最終到達部位: 大腸-質の診断 腺腫, 4) 大腸-質の診断 腺腫, 5) 大腸-質の診断 過形成性ポリープ, 6) 大腸-質の診断 腺腫, 7) 大腸-質の診断 腺腫, 8) 大腸-質の診断 腺腫, 9) 大腸-質の診断 腺腫, 10) 大腸-質の診断 腺腫, 11) 大腸-質の診断 腺腫



病理組織診断報告書

標本番号 H1908559 受付日 2019/08/16 検体採取日 2019/08/15
 患者番号 患者名 鈴木 正利
 生年月日 1945/ 性別 男 年齢 73歳
 診療科 消化管内科 病棟 新14A病棟 依頼医師 野原
 材料 結腸 上行結腸／結腸 上行結腸／結腸 上行結腸／結腸 横行結腸／結腸 横
 行結腸／結腸 下行結腸／結腸 下行結腸／結腸 S状結腸

7 大腸・下回結腸	結腸切除 (R17)	加検	ラベル記載
8 大腸・下回結腸	コールドスライスポリペクトミー (R5)	加検	
依頼内容 9.10) 大腸 多量ポリペクトミーにたいし、ポリペクトミーしました。 腸高部がほとんどおなじみです。 ⑤⑧⑨の可能性あります。			
内臓観察 検査目的 病歴目的		シューマン図 	
検査部・検査部位略図 (部位:)			
			

病理診断 # Colon, EMR and polypectomy
 1-3, 5-10 Tubular adenoma, low grade
 4 Hyperplastic polyp

所見 結腸EMR, ポリペクトミー検体。
 ①②③⑤-⑩いずれも低異型度の管状腺腫の像である。①②⑤-⑦⑨⑩は断端陰性、③⑧は断端判定困難である。
 ④過形成性ポリープをみる。
 いずれにも明らかな悪性像は認めない。

診断日 2019/08/20 病理医 大橋 明子 (77140) / 都築 豊徳 (77152)